

12 検診

生活習慣病といわれるがん、心臓病、脳卒中等は、中高年層に多発しており、これらの疾病による死亡者数は、総死亡者数の半数以上を占めています。

そこで、生活習慣病をはじめとする中高年からの総合的な保健対策として、がん検診及び健康診査等を実施しました。

1 がん検診

がんは死亡原因の第1位を占めていますが、がんを早期発見し、早期治療の促進を図ることを目的に、各種がん検診を福祉保健センター、医療機関、検診車、市民病院がん検診センターの各施設で実施しています。

平成25年度の受診者数は、前年度と比較して、胃がん検診が5.4%の増加、肺がん検診が31.2%の増加、子宮がん検診が2.0%の増加、乳がん検診が8.0%の増加、大腸がん検診が8.5%の増加、PSA検査（前立腺）が12.5%の増加となりました。

各種がん検診の内容

検診項目	実施機関及び実施場所	対象年齢	受診回数
胃がん検診	検診車 実施医療機関（約350）	40歳～	年度に1回
肺がん検診	実施医療機関（約290） 各福祉保健センター 市民病院がん検診センター	40歳～	年度に1回
子宮がん検診	実施医療機関（約190）	20歳～	2年度に1回
乳がん検診	実施医療機関（約290）	40歳～	2年度に1回
大腸がん検診	実施医療機関（約900）	40歳～	年度に1回
PSA検査 （前立腺）	実施医療機関（約1,190）	50歳～	年度に1回

※実施医療機関数は平成26年3月31日現在

がん検診受診者数

		平成23年度			平成24年度			平成25年度
		受診者数	要精検数	発見者数	受診者数	要精検数	発見者数	受診者数
胃がん	医療機関	42,674	3,483	70	44,639	3,993	50	47,907
	検診車	5,470	561	14	5,505	515	15	4,938
	計	48,144	4,044	84	50,144	4,508	65	52,845
肺がん	医療機関	13,868	1,261	22	26,526	2,208	42	37,311
	福祉保健センター	5,127	545	10	5,331	721	10	5,276
	がん検診センター	2,825	145	11	2,877	175	4	2,985
	計	21,820	1,951	43	34,734	3,104	56	45,572
子宮がん	計	101,661	1,991	63	99,280	2,017	54	101,294
乳がん	検診車	1,505	—	—	675	—	—	1,813
	医療機関	62,265	3,932	233	55,473	3,344	217	58,843
	計	63,770	3,932	233	56,148	3,344	217	60,656
大腸がん	計	119,275	6,775	406	125,765	8,496	468	136,420
PSA検査 （前立腺）	計	46,184	—	—	50,009	—	—	56,238
合計		400,854	18,693	829	416,080	21,469	860	453,025

* 平成25年度の要精密検査者及び発見者数は追跡調査により集計中

* 乳がん検診の検診車は平成19年度からマンモグラフィ搭載車を運行

2 健康診査

糖尿病等の生活習慣病を予防する対策の一つとして、後期高齢者医療制度被保険者の市民および40歳以上の生活保護受給者の方等を対象に、病院・診療所（約1,200の医療機関）で健康診査を実施しました。

健康診査の内容

実施機関及び実施場所	対象年齢	受診回数
実施医療機関（約1,200） ※平成26年3月31日現在	後期高齢者医療制度被保険者の方 および 40歳以上の生活保護受給者の方等	年度に1回

健康診査の受診者数

平成23年度	31,949人
平成24年度	34,510人
平成25年度	38,988人

* 平成20年度より開始